公益財団法人全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援　平成31年1月27日実施

第87回　簿記実務検定第3級試験問題　商業簿記

（制限時間 1時間30分）

1　下記の取引の仕訳を示しなさい。ただし，勘定科目は，次のなかからもっとも適当なものを使用すること。

現金	当座預金	普通預金	受取手形
売掛金	有価証券	前払金	建物
支払手形	買掛金	前受金	仮受消費税
所得税預り金	資本金	売上	固定資産売却益
仕入	手形売却損	固定資産売却損	

a．全商銀行に現金 ¥300,000 を普通預金として預け入れた。

b．山梨商店から商品 ¥450,000 の注文を受け，内金として ¥90,000 を現金で受け取った。

c．帳簿価額 ¥4,300,000 の建物を ¥3,700,000 で売却し，代金は小切手で受け取り，ただちに当座預金に預け入れた。

d．売買目的で長野商事株式会社の株式30株を1株につき ¥57,000 で買い入れ，代金は買入手数料 ¥13,000 とともに小切手を振り出して支払った。

e．岐阜商店から，商品代金として受け取っていた同店振り出しの約束手形 ¥250,000 を取引銀行で割り引き，割引料を差し引かれた手取金 ¥249,000 は当座預金とした。

f．従業員から預かっていた所得税の源泉徴収額 ¥67,000 を税務署に現金で納付した。

g．静岡商店は商品 ¥756,000（消費税 ¥56,000 を含む）を売り渡し，代金は掛けとした。ただし，消費税の処理方法は税抜き方式により，仮受消費税勘定を用いている。

h．事業拡張のため，事業主が現金 ¥850,000 を追加元入れした。

受験番号 ＿＿＿＿＿＿

2 愛知商店の次の取引を入金伝票・出金伝票・振替伝票のうち，必要な伝票に記入しなさい。ただし，不要な伝票は空欄のままにしておくこと。

取　　引

1月22日　小牧郵便局で収入印紙 ¥7,000 を買い入れ，代金は現金で支払った。

（伝票番号　No. 15）

〃 日　一宮商店から借用証書によって借り入れていた ¥290,000 を小切手#8を振り出して返済した。　（伝票番号　No. 34）

3 熊本商店の下記の取引について，

(1) 仕訳帳に記入して，総勘定元帳の買掛金勘定と売上勘定に転記しなさい。

(2) 仕入帳と買掛金元帳に記入して，締め切りなさい。

ただし，i　商品に関する勘定は3分法によること。

ii　仕訳帳の小書きは省略する。

iii　元丁欄には，買掛金勘定と売上勘定に転記するときだけ記入すればよい。

取　　引

1月 8日　佐賀商店から次の商品を仕入れ，代金は掛けとした。

A 品　600個　@¥700　¥420,000

9日　佐賀商店から仕入れた上記商品の一部に品質不良のものがあったので，次のとおり返品した。なお，この代金は買掛金から差し引くことにした。

A 品　10個　@¥700　¥ 7,000

16日　長崎商店に次の商品を売り渡し，代金は掛けとした。

A 品　400個　@¥950　¥380,000

21日　福岡商店に対する買掛金の一部について，次の小切手#9を振り出して支払った。

DT0009　小　切　手　熊本 4301 0914－043

支払地　熊本県熊本市中央区水前寺6-18-1

株式会社 全商銀行熊本支店

金額　¥190,000※

熊本

上記の金額をこの小切手と引き替えに持参人へお支払いください

平成○年 1 月 21 日

振出地　熊本県熊本市

熊本県熊本市中央区神水1-1-2

熊本商店

振出人　熊本太郎　熊本

28日　福岡商店から次の商品を仕入れ，代金のうち ¥45,000 は現金で支払い，残額は掛けとした。

B 品　700個　@¥350　¥245,000

C 品　100〃　〃〃500　¥ 50,000

4 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の文の [　　] にあてはまるもっとも適当な語を，下記の語群のなかから選び，その番号を記入しなさい。

簿記の記帳方法のひとつに，企業の経営活動を貸借平均の原理にもとづいて，組織的に記録・計算・整理する方法がある。この方法を [　　] といい，今日もっとも広く用いられている。

1．単式簿記　　2．複式簿記　　3．決　　算

(2) 次の各文の [　　] に入る金額を求めなさい。

a．大分商店（個人企業）の当期の収益総額は ¥4,270,000 で，当期の費用総額が ¥3,590,000 であるとき，当期純利益は ¥ [ア] である。

b．鹿児島商店（個人企業）の期首の資産総額は ¥4,380,000 負債総額は ¥2,750,000 であった。期末の資産総額は ¥5,190,000 で，この期間中の当期純利益が ¥420,000 であるとき，期末の負債総額は ¥ [イ] である。

(3) 宮崎商店の次の勘定記録と支払手形記入帳から，（ ア ）と（ イ ）に入る金額を求めなさい。

当　座　預　金

1/1	前期繰越	809,000	2/24 支払手形（　　）
			3/10 支払手形（ イ ）

支　払　手　形

2/24	当座預金（　　）	1/10	仕入 385,000
3/10	当座預金（　　）	24	仕入 200,000
		2/24	買掛金 180,000

支払手形記入帳

平成○年		摘要	金額	手形種類	手形番号	受取人	振出人	振出日		満期日		支払場所	てん末		
													月	日	摘要
1	10	仕入れ	（　　）	約手	31	都城商店	当店	1	10	3	10	全商銀行宮崎支店	3	10	支払い
	24	仕入れ	（　　）	約手	32	日南商店	当店	1	24	2	24	全商銀行宮崎支店	2	24	支払い
2	24	買掛金支払い	（ ア ）	約手	33	延岡商店	当店	2	24	3	24	全商銀行宮崎支店			

5 九州商店（個人企業　決算年1回　12月31日）の総勘定元帳勘定残高と決算整理事項は，次のとおりであった。よって，

(1) 決算整理仕訳を示しなさい。

(2) 広告料勘定に必要な記入をおこない，締め切りなさい。ただし，勘定記入は日付・相手科目・金額を示すこと。

(3) 貸借対照表を完成しなさい。

元帳勘定残高

現金	¥698,000	当座預金	¥1,726,000	売掛金	¥1,500,000
貸倒引当金	4,000	繰越商品	870,000	貸付金	1,300,000
備品	1,000,000	支払手形	890,000	買掛金	1,479,000
前受金	150,000	資本金	4,020,000	引出金	100,000
売上	9,800,000	受取利息	39,000	仕入	5,860,000
給料	2,760,000	広告料	59,000	支払家賃	432,000
消耗品費	64,000	雑費	15,000	現金過不足（貸方残高）	2,000

決算整理事項

a．期末商品棚卸高　¥640,000

b．貸倒見積高　売掛金残高の2％と見積もり，貸倒引当金を設定する。

c．備品減価償却高　取得原価 ¥1,200,000　残存価額は零（0）　耐用年数は6年とし，定額法により計算し，直接法で記帳している。

$$\text{定額法による年間の減価償却費} = \frac{\text{取得原価} - \text{残存価額}}{\text{耐用年数}}$$

d．現金過不足勘定の ¥2,000 は雑益とする。

e．引出金勘定の ¥100,000 は整理する。

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第87回 簿記実務検定 3級 商業簿記 〔答案用紙〕

1

	借方	貸方
a		
b		
c		
d		
e		
f		
g		
h		

1 得点		2 得点		3 得点		4 得点		5 得点		総得点	

試験場校	受験番号

2

入金伝票
平成○年　月　日　No.____

科目		入金先	殿
摘要		金額	
合計			

出金伝票
平成○年　月　日　No.____

科目		支払先	殿
摘要		金額	
合計			

振替伝票
平成○年　月　日　No.____

勘定科目	借方	勘定科目	貸方
合計		合計	
摘要			

3 (1)

仕訳帳　1

平成○年		摘要	元丁	借方	貸方
/	/	前期繰越高	✓	6,517,000	6,517,000

総勘定元帳
買掛金　14

平成○年		摘要	仕丁	借方	平成○年		摘要	仕丁	貸方
					/	/	前期繰越	✓	450,000

売上　18

平成○年		摘要	仕丁	借方	平成○年		摘要	仕丁	貸方

(2) （注意）仕入帳と買掛金元帳は締め切ること。

仕　入　帳　　1

平成○年		摘　要	内　訳	金　額

買　掛　金　元　帳

佐　賀　商　店　　1

平成○年		摘　要	借　方	貸　方	借または貸	残　高
/	/	前月繰越		100,000	貸	100,000

福　岡　商　店　　2

平成○年		摘　要	借　方	貸　方	借または貸	残　高
/	/	前月繰越		350,000	貸	350,000

4 (1)

(2) ア ¥　　イ ¥

(3) ア ¥　　イ ¥

2 得点		3 得点		4 得点	

5

(1)

	借　　方	貸　　方
a		
b		
c		
d		
e		

(2) (注意) 勘定には，日付・相手科目・金額を記入し，締め切ること。

広　告　料　　17

3/30	現　金	29,000	
9/28	現　金	30,000	

(3)

貸　借　対　照　表

九州商店　　平成○年12月31日　　(単位：円)

資　産	金　額	負債および純資産	金　額
現　金		支払手形	
当座預金		買掛金	
売掛金 (　　)		(　　)	
貸倒引当金 (　　)		資本金	
(　　)		(　　)	
貸付金			
備　品			

5	
得点	

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第87回 簿記実務検定 3級 商業簿記 〔解 答〕

1

	借方		貸方	
a	普通預金	300,000	現金	300,000
b	現金	90,000	前受金	90,000
c	当座預金 固定資産売却損	3,700,000 600,000	建物	4,300,000
d	有価証券	1,723,000	当座預金	1,723,000
e	当座預金 手形売却損	249,000 1,000	受取手形	250,000
f	所得税預り金	67,000	現金	67,000
g	売掛金	756,000	売上 仮受消費税	700,000 56,000
h	現金	850,000	資本金	850,000

2

入金伝票

平成○年 月 日　No.____

科目		入金先	殿
摘要		金額	
合計			

出金伝票

平成○年1月22日　No. 15

科目	租税公課（または印紙税）	支払先	小牧郵便局 殿
摘要		金額	
収入印紙買い入れ			7,000
合計			7,000

振替伝票

平成○年1月22日　No. 34

勘定科目	借方	勘定科目	貸方
借入金	290,000	当座預金	290,000
合計	290,000	合計	290,000

摘要　一宮商店へ借入金を返済　小切手＃8振り出し

3 (1)

仕訳帳　1

平成○年		摘要	元丁	借方	貸方
1	1	前期繰越高	✓	6,517,000	6,517,000
	8	(仕入)		420,000	
		(買掛金)	14		420,000
	9	(買掛金)	14	7,000	
		(仕入)			7,000
	16	(売掛金)		380,000	
		(売上)	18		380,000
	21	(買掛金)	14	190,000	
		(当座預金)			190,000
	28	(仕入) 諸口		295,000	
		(現金)			45,000
		(買掛金)	14		250,000

総勘定元帳

買掛金　14

平成○年		摘要	仕丁	借方	平成○年		摘要	仕丁	貸方
1	9	仕入	1	7,000	1	1	前期繰越	✓	450,000
	21	当座預金	〃	190,000		8	仕入	1	420,000
						28	仕入	〃	250,000

売上　18

平成○年		摘要	仕丁	借方	平成○年		摘要	仕丁	貸方
					1	16	売掛金	1	380,000

(2) (注意) 仕入帳と買掛金元帳は締め切ること。

仕　入　帳　　1

平成○年		摘　要	内　訳	金　額
1	8	佐賀商店　掛け		
		A品　600個　@¥700		420,000
	9	**佐賀商店　掛け返品**		
		A品　10個　@¥700		**7,000**
	28	福岡商店　現金・掛け		
		B品　700個　@¥350	245,000	
		C品　100〃　〃〃500	50,000	295,000
	31	総仕入高		715,000
	〃	**仕入返品高**		**7,000**
		純仕入高		708,000

買掛金元帳

佐賀商店　　1

平成○年		摘　要	借　方	貸　方	借または貸	残　高
/	/	前月繰越		*100,000*	貸	*100,000*
	8	仕入れ		420,000	〃	520,000
	9	返品	7,000		〃	513,000
	31	**次月繰越**	**513,000**			
			520,000	520,000		

福岡商店　　2

平成○年		摘　要	借　方	貸　方	借または貸	残　高
/	/	前月繰越		*350,000*	貸	*350,000*
	21	支払い	190,000		〃	160,000
	28	仕入れ		250,000	〃	410,000
	31	**次月繰越**	**410,000**			
			600,000	600,000		

4 (1) 2

(2)

ア	¥ 680,000	イ	¥ 3,140,000

(3)

ア	¥ 180,000	イ	¥ 385,000

5

(1)

	借　方		貸　方	
a	仕　入	870,000	繰越商品	870,000
	繰越商品	640,000	仕　入	640,000
b	貸倒引当金繰入	26,000	貸倒引当金	26,000
c	減価償却費	200,000	備　品	200,000
d	現金過不足	2,000	雑　益	2,000
e	資本金	100,000	引出金	100,000

(2) (注意) 勘定には，日付・相手科目・金額を記入し，締め切ること。

広告料　　17

3/30 現　金	*29,000*	12/31 損　益	59,000
9/28 現　金	*30,000*		
	59,000		59,000

(3)

貸借対照表

九州商店　　平成○年/2月3/日　　(単位：円)

資　産	金　額	負債および純資産	金　額
現　金	698,000	支払手形	890,000
当座預金	1,726,000	買掛金	1,479,000
売掛金 (1,500,000)		(前受金)	150,000
貸倒引当金 (30,000)	1,470,000	資本金	3,920,000
(商　品)	640,000	(当期純利益)	195,000
貸付金	1,300,000		
備　品	800,000		
	6,634,000		6,634,000

(貸倒引当金繰入は，貸倒償却でもよい。)